

2016年4月1日

∫

2017年12月31日

神奈川大学における アジア研究情報

本リストには各研究所より提供されたアジアに関する研究情報（学術交流も含む）及び神奈川大学公式HP「研究者情報」から抽出したものを記載した。

法学部

佐橋 亮（サハシ リョウ）

（著書）

- ・竹中治堅編『二つの政権交代：政策は変わったのか』勁草書房、2017年2月。（「第6章 対外政策：アジア外交の安全保障化」を担当）

（論文）

- ・「トランプ外交の展望と東アジア国際秩序再編への可能性」『問題と研究』（国立政治大学国際関係研究中心）2017年1・2・3月号、51-88頁。

（その他）

- ・「トランプのビジョンなき対中外交 揺さぶられるアジアの秩序」『中央公論』2017年10月号、124-131頁。
- ・「（経済教室）トランプ外交を問う3 政権中枢・省庁の調整が鍵 日本、米国説得に重い責任」『日本経済新聞』2017年2月27日。
- ・「耕論：緊迫の朝鮮半島」『朝日新聞』2017年4月29日、15面。
- ・「対話：トランプ政権と米中関係」『公研』2017年2月号、38-54頁。
- ・“Japan’s Strategic Hedging under Trump,” *East Asia Forum* (Canberra: Australian National University Press), 6th of June, 2017.
- ・「朝鮮半島局势何去何从？」『聯合早報』2017年4月29日。
- ・「特朗普外交和同盟国的忧郁」『聯合早報』2016年12月27日。

大川 千寿（オオカワ チヒロ）

（論文）

- ・「政治は私たちのもの」（単著）『カトリック生活』第1045号、2016年、1~4ページ
- ・「18歳選挙権導入と若者の政治意識—2016年神奈川大学・神奈川新聞共同調査分析—」（単著）『神奈川法学』第50巻第1号、2017年、86~114ページ

（その他）

- ・書評「政治過程 対象 待鳥聡史『政党システムと政党組織』東京大学出版会、2015年」『年報政治学』2016-I、236~239ページ
- ・インタビュー「18歳選挙権で政治は変わるか」市民クラブTV（湘南ケーブルネットワーク）、2016年
- ・解説「「意識」を実際の行動へ」神奈川新聞 2016年6月20日
- ・講演・シンポジウム「若者の政治意識と投票行動」「ともに創る地域の未来 18歳選挙権シンポジウム」、神奈川大学横浜キャンパスセレストホール、2016年10月1日
- ・インタビュー「参院選投票行動調査 自民になびく若者」神奈川新聞 2016年10月17日

- ・「18歳選挙権のはじまりと若者たち」『参加システム』第16巻第6号、2016年、5ページ
- ・「若者と政治参加—2016年参院選調査より—」神奈川県市選挙管理委員会連合会平成28年度委員研修会、アミューあつぎ、2017年2月10日
- ・「2016年 神奈川県大学・神奈川県新聞社共同高校生・大学生調査—調査概要および質問項目と回答」（単著）『神奈川法学』第49巻第1・2・3合併号、2017年、356～378ページ
- ・コメント「2017年横浜市長選の投票率の伸び悩みについて」東京新聞 2017年7月31日
- ・学会発表「政治家の政策選好の変化と競合—2012・2014年衆院選の比較を通して—」2017年度日本政治学会研究大会分科会E2「議員が追求する目標間の相互関係」報告、法政大学、2017年9月24日
- ・インタビュー「2017年衆院選に関する解説」tvkニュース930 a（テレビ神奈川）2017年10月3日
- ・識者の見方（解説）「候補者、都市型住民を意識」朝日新聞 2017年10月11日
- ・インタビュー「2017年衆院選終盤に向けての解説」tvkニュース930 a（テレビ神奈川）2017年10月17日
- ・テレビ解説「tvk 2017衆院選スペシャル 選挙の日にみるテレビ」（テレビ神奈川）2017年10月22日
- ・解説「2017衆院選 神奈川県内の選挙結果について」朝日新聞 2017年10月25日
- ・論壇時評「2017年衆院選から想うこと」（単著）『神奈川大学評論』第88号、2017年、139～142ページ

経済学部

秋山 憲治（アキヤマ ケンジ）

（著書）

- ・『貿易政策と国際経済関係』（単著）同文館出版、2017年6月30日

（論文）

- ・「カンボジアの経済発展—現状と課題—」（単著）神奈川大学経済学会『商経論叢（第51巻第4号）』2016年7月、1—12頁
- ・「観光の島：沖縄本島と濟州島の水問題」（単著）『商経論叢』（第52巻第3号）神奈川大学経済学会、2017年3月31日、15～25頁

（その他）

- ・（講演）「アセアン経済共同体（AEC）とカンボジアの経済発展」城西大学2016年6月1日
- ・（学会コメント）金日植「フィリピンのCEBUに進出した韓国商工人に対する実態調査」アジア市場経済学会第20回全国大会、2016年6月26日
- ・（研究会報告）「チベット高原の水問題」神奈川大学アジア研究センター2016年7月22日
- ・（セミナー報告）「チベット高原の水問題と西部大開発」韓国・濟州ハンラ大学2016年9月5日
- ・（講演）「TPP交渉と今後の行方」愛知大学経営総合科学研究所2016年11月30日
- ・（研究会報告）「視察報告：長江・三峡ダムの現状と課題」神奈川大学アジア研究センター2016年12月10日
- ・（セミナー報告）「チベット高原の水問題と西部大開発」アジア研究センター年報『神奈川大学アジア・レビュー（Vol.4）』、2017年3月、87-88頁
- ・（調査報告）「長江・三峡ダム：現状と課題」アジア研究センター年報『神奈川大学アジア・レビュー（Vol.4）』、2017年3月、68-75頁
- ・（書評）『ASEANの流通と貿易』アジア研究センター年報『神奈川大学アジア・レビュー（Vol.4）』、2017年3月、128-129頁
- ・（学会コメント）石川理那報告「グローバルヘルスにおける顧みられない熱帯病への新たなアプローチ：GHIT Fundの挑戦？」日本貿易学会第57回全国大会（愛知学院大学）、2017年5月28日

- ・(学会報告)「グローバル化の揺り戻し：海外進出企業の国内回帰」日本産業経済学会：第1回台湾国際学会(台湾・逢甲大学)、2017年9月5日
- ・(シンポジウム趣旨説明・司会)「東アジアビジネスの最新動向—中国・ASEAN・日本—」アジア研究センター、2017年12月5日

呉 春美 (ゴ ハルミ)

(その他)

- ・(講演)「The Transformation of the Concept of Values for the 21st Century」
国際ワークショップ：「アジアにおける SCM と価値創造」 主催：アジア研究センター
会場：神奈川大学 2017年11月22日

山本 博史 (ヤマモト ヒロシ)

(著書)

- ・『アジア・オセアニア・極Ⅰ(世界地名大事典1)』秋山元秀・小野有五・熊谷圭知編、クラ地峡など8項目を執筆、朝倉書店、2017年11月。
- ・『アジア・オセアニア・極Ⅱ(世界地名大事典2)』秋山元秀・小野有五・熊谷圭知編、トランなど4項目を執筆、朝倉書店、2017年11月。

山本 崇雄 (ヤマモト タカオ)

(著書)

- ・山本崇雄・竹之内秀行・今井雅和(2017)「日本のパーソナルファイナンス企業のアジア展開」、江夏健一・桑名義晴・坂野友昭・杉江雅彦(監修)『パーソナルファイナンス研究の新しい地平』所収、文真堂。

(論文 共著)

- ・Takao Yamamoto and Yoshiharu Kuwana (2017) “Explorative activity and dual embeddedness of foreign subsidiaries: a case study of Japanese general trading companies,” *Shokei Ronso*, Vol. 52, No. 3, pp. 91-111.

経営学部

高城 玲 (タカギ リョウ)

(著書)

- ・高城玲(編著) 2017『大学生のための異文化・国際理解—差異と多様性への誘い』
東京：丸善出版。

(その他)

- ・“Discursive Space of Political/Social Movement in Thailand: Some Background to the Conflict” presented at Joint Symposium: Kanagawa University and the University of the Philippines “Empire and Nationalism: Comparative Analysis on Asia”, November 23-24 2016, Asian Center University of the Philippines.

田中 則仁 (タナカ ノリヒト)

(論文 単著)

- ・「国際経営のパラダイム転換」『国際経営論集』神奈川大学経営学部、第53巻、2017年3月

(その他)

- ・「地場産業振興と中小企業の活性化」(SME 中小企業研究センター中間報告)『国際経営フォーラム』神奈川大学国際経営研究所、2017年11月

廣田 律子 (ヒロタ リツコ)

(著書)

- ・『ミエン・ヤオの歌謡と儀礼』 共編著 大学教育出版 2016年4月 347p.
- ・「儀礼における歌謡—「大歌」の読誦詠唱される還家願儀礼を事例として—」 単著 廣田律子編著『ミエン・ヤオの歌謡と儀礼』 大学教育出版 2016年4月 pp. 1-53
- ・「国境を越える民族のアイデンティティ—タイ・中国・ベトナムのヤオ族—」 単著 高城玲編著『大学生のための異文化・国際理解—差異と多様性への誘い—』 丸善出版 2017年1月 pp. 180-194

(論文)

- ・「ミエン・ヤオ族の還家願儀礼で読誦詠唱される『大歌書』の異本対照の試み」 単著 國學院雑誌 第117巻第11号 國學院大學 2016年11月 pp. 396-425

(その他)

- ・「還家願儀礼程序 (2015年)」 共著『瑶族文化研究所通説』 第6号 ヤオ族文化研究所 2017年3月 pp. 12-29
- ・「湖南省「大歌書」三種翻刻」 単著『瑶族文化研究所通説』 第6号 ヤオ族文化研究所 2017年3月 pp. 85-142
- ・「ヤオ族文化研究所の活動について」 単著『タイ・山の民を訪ねて』 横浜ユーラシア文化館 2017年7月 pp. 66-67
- ・解説「ヤオの儀礼における舞踏」 横浜ユーラシア文化館 2017年度企画展「日本・タイ修好130周年記念—タイ・山の民を訪ねて1969~1974—」 関連講座『ミエン／ヤオの生活文化を知る』 於横浜ユーラシア文化館 (神奈川県) 2017年8月20日
- ・「ミエン・ヤオ族の儀礼における水に関する研究—中国藍山県湘藍村還家願儀礼を事例として—」 日本道教学会第68回大会 於國學院大學 (東京都) 2017年11月11日
- ・展示会「越境した民族 (ミエン・ヤオ) の文化資源の継承への協働—儀礼文献と神画展」 主催 於チュラーロンコーン大学 (タイ) 2017年11月16日~18日
- ・トジラカーン・マシマ訳 「รายงานวิเคราะห์หนังสือและพิธีกรรมทางศาสนาของชาวเมียน—กรณีศึกษาหนังสือบันทึก 盤王大歌 (เพลงบูชาเทพ 盤王) —」 (「ミエン・ヤオ族の儀礼文献解説—漢字經典『盤王大歌』を例として—」) 単著『เอกสารประกอบการนิทรรศการ โครงการเพื่อสืบต่อวัฒนธรรมชนกลุ่มน้อย (เมียน-ฮ่า)』 (『越境した民族 (ミエン・ヤオ) の文化資源の継承への協働展資料』) ヤオ族文化研究所 2017年11月 pp. 5-1

外国語学部

村井 寛志 (ムライ ヒロシ)

(著書)

- ・「カタストロフィーを越えて立つ武術家の表象—天安門事件後の徐克と映画『ワンス・アポン・ア・タイム・イン・チャイナ』 シリーズ—」 (神奈川大学人文学研究所編、熊谷謙介編著『破壊のあとの都市空間—ポスト・カタストロフィーの記憶—』 青弓社、2017年、318~338頁。

(その他)

- ・「香港の社会運動と環境保護団体研究会」

(於アジア研究センター「東南アジアから西アジアにおける民主化と経済発展」共同研究グループ研究会、2016年6月18日)

大川 真由子 (オオカワ マユコ)

(論文)

- ・「巻頭言・帝国と混血」『文化人類学研究』 第17号、2016年、i~vii ページ

- ・「帝国の子どもたち——オマーン帝国／後における混血の処遇」『文化人類学研究』第17号、2016年、26～46ページ
- ・“Ethnicity or Tribe? Social Cleavage in Omani Employment Patterns”『人文学研究所報』56号、2016年、13～24ページ

(その他)

- ・「ムスリム女性の「美」と消費——中東におけるハラール化粧品の可能性」『コスメトロジー研究業績報告集』第25号、2016年、166～174ページ

中林 広一 (ナカバヤシ ヒロカズ)

(論文)

- ・「ソバは苦いか美味しいか——日中間におけるソバの位置づけの差異とその歴史的背景」『人文研究』190、2016年、1-27ページ
- ・「河原田盛美における知の姿——『沖縄物産志』の検討を中心に」『神奈川大学日本常民文化研究所調査報告』25、2017年、29-49ページ

(その他)

- ・「コンブから見えてくる光景」『CAS Newsletter』8、2017年、3ページ

人間科学部

永野 善子 (ナガノ ヨシコ)

(著書)

- ・“Feeding in Manila in Peace and War”, 1850-1945, by Daniel F. Doepfers (University of Wisconsin Press, 2016 The Journal of Economic History (Cambridge University Press), vol. 77, no. 2 (March 2017). pp. 555-557.

(その他)

- ・“Revisiting Renato Constantian as Historian”, 10th International Conference on Philippine Studies, Siliman University, Dumaguete City, Philippines, July 6-8, 2016.

“From War to Peace: In the Age of RP-Japan Co-Partnership”, Anniversary Symposium: “Philippine -Japan Friendship: Thought on 60 Years and Beyond,” sponsored by Japan Foundation, Ateneo de Manila University, Fukuoka Cultural Prize Committee, Ateneo de Manila University, Quezon City, November 25, 2016.

工学部

山家 京子 (ヤマガ キョウコ)

(著書)

- ・『アジアのまち再生—社会遺産を力に—』山家京子、重村力、内田青蔵、曾我部昌史、中井邦夫、鄭一止編著、鹿島出版会、2017年

(論文)

- ・“The Design and Management Method to Encourage Citizens Participation in Genbei River Restoration Project”, Kyokyo YAMAGA, Koh YAMAMOTO, Ilji CHEONG, The International Symposium on Architectural Interchanges in Asia (Sendai), pp. 1537-1541, 2016. 09.
- ・“The citizen organization participation and design method for Nature-oriented River Projects of Suwon River -Focused on Suwon River Restoration Project—”, Ilji CHEONG, Kyokyo YAMAGA, The International Symposium on Architectural Interchanges in Asia (Sendai), pp. 1542-1547, 2016. 09.

(その他)

- ・口頭発表「市民参加を促す河川整備のデザイン及びマネジメント 三島市・源兵衛川の自然復元川づくりを事例として」山本昂、山家京子、鄭一止、日本建築学会学術講演梗概集、pp. 851-852 (2016-08)
- ・口頭発表「市民参加を促す河川整備のデザイン及びマネジメント—韓国・水原川復元事業を事例として—」、山家京子、鄭一止、日本建築学会学術講演梗概集、pp. 853-854 (2016-08)
- 講演「東アジア建築都市学術交流セミナー」東アジアの高等教育の新たな取り組み、(2017-10)

客員教授

後藤 晃 (ゴトウ アキラ)

(著書)

- ・『現代中東を読み解く』、明石書店、2016年8月
- ・(済州ハンラ大学シンポジウム報告)「地下水の過剰汲み上げと農業の危機」神奈川大学アジア・レビュー、Vol. 04、2017年3月。

客員研究員

ケイワン・アブドリ

(著書)

- ・「20世紀における日本とイランの経済関係史」原隆一・中村菜穂編『イラン研究万華鏡—文学・政治経済・調査現場の視点から—』大東文化大学東洋研究所、2017年(111-1135)。
- ・「イランの対外関係とトランプ米大統領の登場」JOI (海外投融資)、2017年1月号。
- ・「ロウハーニー政権下のイラン経済」、JOI (海外投融資)、2017年3月号。
- 「イラン—政治の底流にある諸派閥攻防の歴史と展望」後藤晃・長沢栄治編『現代中東を読み解く—アラブ革命後の政治秩序とイスラーム』明石書店、2016年8月(204-227)。

孔 令建 (コウ レイケン)

(論文)

- ・「中国のネット通信販売における消費者信頼欠如問題—解決策とその問題点を中心として—」『神奈川大学アジア・レビュー』神奈川大学アジア研究センター、Vol. 04、32-43頁、2017年3月31日。
- ・「日本の産学連携における人材育成に関する一考察」『无锡職業技術学院学報』Vol. 16、No. 03、4-6頁、2017年5月。

(その他)

学会報告

- ・「中国のネット通信販売における消費者信頼構築に関する一研究」アジア市場経済学会第21回全国大会(和光大学、2017年7月1日)

平川 均 (ヒラカワ ヒトシ)

(著書)

- ・「東アジアの経済発展と今後の展望(上)」『現代の理論』(デジタルジャーナル)第11号。
- ・「東アジアの経済発展と今後の展望(下)」『現代の理論』(デジタルジャーナル)第12号。
- ・「エレファントカーブ」とアジア(その1)」『世界経済評論 IMPACT』(Webコラム)2017年10月30日。
- ・「エレファントカーブ」とアジア(その2)」『世界経済評論 IMPACT』(Webコラム)2017年11月6日。
- ・「中国の「一帯一路」構想とアフロ・ユーラシア経済圏の可能性」『昭和女子大学国際文化研究所紀要』第23巻、2017年3月、101-121頁。

(その他)

- ・(翻訳中国語)「世界經濟構造轉換与亜州の新興經濟体」『南洋資料譯叢』2016年第2期(総第202期)6月、25-44頁。
- ・(翻訳中国語)「世界經濟与变化的東亜：关于区域合作的亜州与共同体的課題」復旦大学国際問題研究院編『構建亜州命運共同体』復旦大学出版社、2016年7月、41-65頁。
- ・(翻訳中国語)「世界經濟的結構性變動与潜在的巨大市場經濟」(PoBMEs)：矚目東亜的中国』『當代中国研究』第24卷第1期、2017年1月、74-87頁。

藤村 是清 (フジムラ コレキヨ)

(著書)

- ・「華僑送出港の旅客統計にみる移民サイクル」(22～25頁)、「華僑華人の移動に関する統計、中国出入国の統計」(518～526頁)、「移民航路と運航ダイヤ」(527～528頁) [華僑華人の事典編集委員会『華僑華人の事典』丸善出版] 2017年11月。
- ・「19世紀後半中国南部・イギリス諸島移民統計に見る出入国パターン」『神奈川大学アジアレビュー』Vol. 04, 神奈川大学アジア研究センター 2017年3月。

(その他)

- ・2017年11月～12月「人の移動から見る20世紀——エピソード2：岩倉使節団の世界周航ルートにたどる近代移民の足跡」(1時間半×5回。神奈川大学みなとみらいエクステンション講座)。
- ・2017年12月 動画解説「高橋是清ジェイコブ・シフ——2人が描いた理想の国際関係」(3章構成で計1時間弱。動画サイト「ひらめきと感動の世界」)。
- ・2017年6月～7月「人の移動から見る20世紀——エピソード1：東南アジアの華僑・オーストラリアの囚人・米国の西部開拓」(1時間半×5回。神奈川大学みなとみらいエクステンション講座)。

森元 晶文 (モリモト アキフミ)

(著書)

- ・「貿易の新たな課題」『貿易入門—世界と日本が見えてくる—』大月書店、24-266頁、2017年4月。



アジア研究センター共同研究一覧